

「中核的な担い手の育成」の進捗状況

農業経営課

○令和6年度末の進捗状況

- ・販売額 1,000 万円を目指す経営発展計画作成 322 経営体
- ・販売額 1,000 万円以上の中核的経営体の育成数 106 経営体

	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
① 販売額 1,000 万円以上の経営体の育成目標	7 8	1 5 6	2 2 3	2 9 8	4 0 2
② 経営発展計画（ロードマップ）作成経営体数	1 8 8	2 1 5	2 7 7	3 0 4	3 2 2
③ 1,000 万円以上の経営体数の実績（③／①）※累計値	2 2 (28%)	4 4 (28%)	6 5 (29%)	8 5 (28%)	1 0 6 (26%)

○主な取組

- ・「水田園芸」や「有機農業」等の産地づくりに取り組む経営体や、新規に就農した農業者を対象に行ってきた、経営発展を目指す具体的な計画（ロードマップ）作成支援について、これまでの取組状況をふまえ、重点指導対象者の追加やロードマップの見直しを進めてきた結果、新規就農者など、これから経営発展を目指す農業者の対象追加が進みました。
- ・ロードマップで取組項目（収量、設備投資、農地確保等）ごとに課題と改善策を明確にし、これに沿って経営改善を支援する取り組みを進めました。

〈参考〉農産物販売金額 1,000 万円以上の経営体数

- ・販売額 1,000 万円以上の農業経営体は、平成 22 年からの 5 年間で 42 経営体減少したが、平成 27 年からの 5 年間で 56 経営体増加。
- ・この 5 年間の増加率は 9.4% で全国より 8.0 ポイント高い。

	H22	H27	R2	R2-H27
全 国	132,983 (8%)	125,547 (9%)	127,249 (12%)	+1,702 (+1.4%)
島根県	638 (3%)	596 (3%)	652 (4%)	+56 (+9.4%)

出典：農林水産省「農林業センサス」。
（ ）は全経営体数に占める割合